

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	2505
----------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学	安田女子大学		開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面（本学） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input type="checkbox"/> 対面（ ）・録画		
	正式科目名	国際協力B		クラス名		
2. 科目名	副題	国際政治学－日本の国際協力		配当年次	1～4年	
	旧科目名	国際協力B 日本の国際協力		受入学年		
	学問分野	番号	42	名称	IV複合系 国際関係	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	山下 明博					
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	前期			
6. 開講期間 曜日・時間	2021年 4月12日（月）～2021年 7月26日（月）※4/29（木）授業日 月曜日 8：30 ～ 10：00					
個別開講日	1回目 4/12	2回目 4/19	3回目 4/26	4回目 4/29	5回目 5/10	6回目 5/17
	7回目 5/24	8回目 5/31	9回目 6/7	10回目 6/14	11回目 6/21	12回目 6/28
	13回目 7/5	14回目 7/12	15回目 7/19	16回目 7/26	試験日	/
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	5人 （ ）人	9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	国際途上国が抱える様々な問題を解決するため、日本から、多くの専門家やボランティアが開発途上国に赴き、国際協力を実施している。本講義では、まず、国際協力の前提となる開発途上国事情を正しく理解するために、タイを例にとり、経済的に遅れているタイ東北部の言語・教育・文化について学ぶ。次に、日本が実施している国際協力について、インドネシアやメキシコで専門家として活躍した、コンピュータ分野での技術協力などの具体例を交えながら、その理念と実像を明らかにするとともに、アジアの一員である日本が、国際協力の分野で担っている役割とその意義を学ぶ。 1. オリエンテーション 2～3. 国際協力における日本の役割（政府開発援助、NPO） 4～5. 開発途上国事情（東南アジア、アフリカ） 6. 異文化理解とアイデンティティ 7. 国際協力と地球温暖化 8. 国際協力と食糧問題 9～11. 国際協力の具体例（タイ、インドネシア、メキシコ） 12～14. 貧困の克服（マイクロクレジット、持続可能な開発、女性と開発） 15. 試験と解説					
11. 試験・評価方法	20%：授業参加態度 20%：中間で提出するレポートの評価 60%：試験の評価					
12. 別途負担費用	特になし					
13. その他特記事項	男子受入可					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。